

リュウキュウルリミノキ (タシロルリミノキ)

[木本] 《嗜好》



葉は対生する。



果実は瑠璃色。

区別のポイント

常緑樹林の林床で見られる。葉は対生し、側脈はなだらかに湾曲する。ルリミノキの側脈は縁近くで急角度に湾曲する

形態 常緑低木。高さ 1m。

分布 九州（屋久島・種子島以南）・沖縄

名前の由来 果実が瑠璃色のことから。

葉 〈全体〉長楕円形で長さ 7～18 cm、幅 2～5 cm。硬い洋紙質。

〈付き方〉対生。

〈葉柄〉5～15 mm。

〈基部〉広いくさび形。

〈葉先〉尖る。

〈縁〉全縁。

備考 9 では中。

出典 3, 5, 9, 15